



水性アクリルウレタンニス

水性 ユカ用ニス

用途 木のユカ、フローリング、階段、屋内の木部、木製品

●この容器は、水を加えてかきまぜられるよう、多少大きめに
つくりかたをしております。中身のニスは正確な量目にはついていません。

(一社)日本塗料工業会登録	
登録番号	A02086
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.toryo.or.jp
建築基準法で定められたホルムアル デヒドの放散量が最も少ない区分 で、居室内に無制限に塗装できます。	



標準塗り面積(2回塗り)	
白木 7~9㎡ タタミ4~5枚分	塗りかえ 9~11㎡ タタミ5~7枚分

乾燥時間	
夏期	30分~1時間
冬期	2~3時間

塗り重ね時間の目安	
夏期	2時間以上
冬期	6時間以上



1.6L

注意書きをよく読んで
から使用して下さい。

商品名 水性ユカ用ニス **品名** 合成樹脂塗料(水系)

成分 合成樹脂(アクリル・ウレタン)、水

特長

- 臭いが少なく、塗りやすい水性タイプです。
- 耐久性に優れ、ワックスがけは不要です。
- 湯水のごぼれ、摩擦・衝撃に強いので、ユカを腐食・損傷・よごれから守ります。
- すべりにくいので、廊下・階段にも適しています。

用途

- 木のユカ・フローリング・階段・木製家具・その他屋内の木部・木製品。
絶えず水がかかったり水につかるところや、いつも湿っているところには適しません。

塗装方法

- はがれかかった古い塗膜は、皮スキ・サンドペーパー(＃280くらい)などを使用して充分に取り除きます。
 - 塗る面のゴミや汚れ・ワックスを取り、油分はペイントうすめ液で拭いてよく落とし、充分に乾かします。
 - 目の粗い木部はサンドペーパー(＃180~＃240)を軽くかけ、とどこで目どめをします。
- ニスがついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- フタに手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などでニスを底から充分にかき混ぜて均一にします。
 - ニスの粘度が高くて塗りにくいときは、水で少し(5%以内)うすめます。
- ハケは、毛のやわらかい白毛のニスハケが適しています。
 - コーナーや塗りにくいところは先にすじかいハケで塗ります。広い面積の部分はコテハケを使うと速く、楽に塗ることが出来ます。
 - マスキングテープは、ニスが手につかなくなったらはがします。
※表記の乾燥時間は半硬化(指で軽くこすって跡がつかない状態)の時間です。

用具の手入れ方法 ニスが乾かないうちに、水か湯で洗って下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。
- ②直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの温度が高くなるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残ったニスは、しっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ③目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないよう注意して取扱って下さい。皮膚に付着したまま放置すると炎症を起こすことがあります。
- ④塗装中・乾燥中とも換気をよくし、その後もニスの臭いがなくなるまでは、ときどき換気をして下さい。
- ⑤ニスがついても支障がない服装で作業して下さい。
- ⑥塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
- ⑦塗るときおよび塗ったニスが乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗って下さい。
- ⑧つるつるした面は、サンドペーパー(＃280くらい)で表面を荒してから塗って下さい。
- ⑨塗り重ねるときは、夏期2時間以上、冬期は6時間以上乾かしてから塗って下さい。
- ⑩白木(未塗装の木)で吸い込みが大きい場合は3~4回重ねるときれいに仕上がります。ニスを塗るごとによく乾燥させ、塗り重ねる前にサンドペーパー(＃400~＃600)を軽くかけて下さい。
- ⑪フローリングにはUV塗装・セラミック塗装をしたものなど密着しないものがあります。目立たない部分で試し塗りをして、密着することを確認してから塗って下さい。
- ⑫床を塗る場合は、出口が最後になるように、順序を考えて塗って下さい。
- ⑬塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
- ⑭容器はニスを使い切ってから捨てして下さい。
- ⑮やむをえずニスを捨てるときは、水性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑯容器を落下させると、中身が漏れることがありますので取扱いに注意して下さい。

危険



●臓器の障害

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 **アサヒペン**

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室 ☎06-6934-0300

日本製
01-1411